

 <h1>スエヒロ</h1>   <h1>ニュース</h1>	 エコアクション21 認証・登録番号0000002	本社 〒120-0005 東京都足立区綾瀬5丁目24番5号 ☎ 03(3606)0119 FAX 03(3606)3339
	城南営業所 〒143-0015 東京都大田区大森西5丁目1番25号 ☎ 03(3765)6660 FAX 03(3765)6665 松戸営業所 〒270-2231 千葉県松戸市稲台7丁目7番地の1 ☎ 047(366)2800 FAX 047(366)2803 柏営業所 〒277-0832 千葉県柏市北柏4丁目1番15号 ☎ 04(7167)3883 FAX 04(7164)0120 横浜営業所 〒232-0053 神奈川県横浜市南区井土ヶ谷下町28-15 ☎ 045(315)4001 FAX 045(315)4091 島根営業所 〒696-0003 島根県邑智郡川本町因原519-3 ☎ 0855(72)0324 FAX 0855(72)2076	
令和4年 9月 (隔月発行) No.259		http://www.119suehiro.co.jp

9月1日は「防災の日」です

デジタル技術活用で実践的訓練 コロナ感染状況に応じ規模や内容調整

大正12年9月1日に発生した関東大震災は、死者・行方不明者約10万5000人を出した未曾有の災害でした。以来、この日には犠牲者の慰霊祭が行われてきましたが、昭和35年に内閣の閣議決定により「防災の日」として制定され、これまでの慰霊中心から、悲惨な災害を繰り返さないようにするため、全国各地で防災訓練が実施されるようになりました。

また、9月1日ごろは立春から数えて210日に当たり稲の開花期ですが、古来から台風襲来の時期でもあり、農業では厄日として警戒されていました。「防災の日」制定後は、この9月1日は地震だけでなく台風や高潮、津波などの「災害への備えを怠らないように」との思いから、これらの災害に対応した防災訓練が実施されています。

「防災の日」には、政府や地方自治体で防災訓練が実施されます。基本方針のひとつが、東日本大震災、令和3年7月の大雨、令和4年1月のトンガ諸島の火山噴火による潮位

変化などの災害から得られた多くの防災対策に関する課題への対応力向上を図るため、さまざまな被害への応急対応、複数の地方公共団体にわたる広域的な対応などを訓練内容に取り入れていることです。また、男女共同参画及び要配慮者の視点に立って、女性が積極的に訓練へ参加、さらには高齢者や外国人なども参加して、避難場所への誘導訓練などを実施するよう求めています。

この他、デジタル技術の活用は情報収集・共有、支援物資の調達・輸送、被害者支援手続などの分野で役立つとし、システムの操作習熟など実践的な訓練を実施するようも求めています。新型コロナウイルス感染症は第7波が襲来していますが、コロナ感染の拡大状況に応じて、訓練の規模や内容を調整し、デジタル技術を活用しながら、可能な限り訓練を実施するよう求めています。

令和4年度の政府における「防災の日」総合防災訓練は、まず政府本部運営訓練があげられます。総理を



昨年のライフライン復旧訓練

始めとする全閣僚の参加の下、南海トラフ地震を想定し、関係地方公共団体などと連携し、具体的な応急対策活動に関する計画を踏まえた災害時の地震災害応急対策の実施体制の確保などを図ります。同様に首都直下地震を想定し、閣僚の徒歩などによる官邸への参集訓練も実施します。さらに、九都県市合同防災訓練と連携し、首都直下地震を想定した被災地（今年は千葉市）への現地調査訓練も実施します。令和4年で第43回目を迎える九都県市合同防災訓練は千葉市が幹事で、中央会場は千葉市蘇我スポーツ公園を中心にして、政府調査団による視察を含む大規模な訓練を行います。

結果を踏まえ、全設備に弁の設置を義務付けるほか、点検や工事の手順などを記したマニュアル整備も求めることにしています。

また、作業中は確実に弁を閉めることや、CO2タンクがある場所などへの標識設置も義務化。延べ床面積が千平方メートル未満の駐車場でも、点検や工事をする場合は消防設備士などの資格を必須とする、としています。

消防庁、二酸化炭素消火設備の

「閉止弁」設置を義務化

総務省消防庁は、二酸化炭素(CO2)を放出する消火設備による死亡事故が相次いだことを受け、ガスの放出を止める「閉止弁」設置を義務付ける消防法施行令などの改正案を公表しました。2023年4月から施行しますが、既存設備は、令和6年3月末までの経過措置を設けるこ

とにしています。

CO2消火設備は、泡や水を使った消火に比べて施設の損傷が少ない利点があり、立体駐車場などに多く設置されていますが、20年12月名古屋、21年1月、4月東京と点検時の誤作動などで作業員の死亡事故が続いたため、再発防止策を検討していました。

改正案では、CO2消火設備の約2割に閉止弁が付いていないとの調査

撲滅キャンペーン中の感染症は？ 感染症が知らないうちに生物テロに？

問1 このところ国内の新型コロナウイルス感染者は1日当たり20万人超で、さらに7月18日～24日の1週間の感染者は約96万9000人と世界最多を記録したとか。確実に「第7波」が押し寄せていますね。

ところで、新型コロナウイルス感染症に加えていま、動物由来のウイルス感染症「サル豆」が、欧米や中東、アジアなどで感染が拡大、WHOが緊急事態宣言を出すまでになっています。サル豆は1958年、実験用のサルから最初に発見されました。発熱や体の痛みのほか、顔や手足に発疹が出ますが、大半は軽症のまま数週間で治り、天然痘ワクチンで85%発症予防効果がある、といわれています。

20世紀後半にはさまざまなワクチンが開発され、人類は近い将来に感染症を克服する、という楽観的な見方が広がりました。しかし現在、根絶したのは天然痘のみ。いったん抑制に成功した感染症の復活、新たな感染症の出現で、21世紀は感染症との闘いが大きな課題となっています。専門家はこうした感染症の復活、流行を「細菌の逆襲」「疾病の時代」と呼んでいます。そして、感染症の世界的流行について、ある表現をしているのですが、それは何でしょうか？

問2 新型コロナウイルス感染症の第7波が猛威を振るうなか、4回目のワクチン接種が始まっています。感染や重症化を予防するためにワクチン接種は欠かせませんが、問題は多くの人が接種するかどうかです。慶大の研究チームの調査では、「接種する」と答えた人が、昨年2月に

は57.9%だったのに比べ、今年は86.2%と増加。接種しなかった人が、今年は接種する意向を示している理由は、「社会全体の利益につながる」「副反応や安全性への不安が払拭された」などが大半です。

1796年、全ての病気を通して初めてのワクチンとして天然痘ワクチンが発明され、以後、さまざまな病気のワクチンが開発されましたが、先に触れたように根絶は天然痘のみ。

知ってて
知らない
「体」の常識



WHOは天然痘に続き、いま、2つの病気の撲滅キャンペーンを展開していますが、それはどんな病気？

問3 新型コロナウイルス感染症はコウモリ、さる豆はサルからというように、動物由来の感染症（人獣共通感染症）は、WHOが把握しているだけでも200種類ほどとか。最近、生物テロ兵器として炭疽菌、ペスト菌、ウイルス性出血熱などが注目されていますが、これらはいずれも動物由来感染症の病原体です。

生物テロは意図的に感染症を引き起こしますが、気がつかないうちに動物由来の感染者が世界中に広まる寸前だった、という話があります。アメリカで1998年、ペット用に500頭のプレーリードッグを捕獲、世界各地に向けて発送の準備をしたところ、到着後に次々に死亡。死亡したプレーリードッグを検査したところ、ある感染症が発覚しました。それは何でしょうか？



アプリを探して
動画を見ながら
トレーニング

⑥8 ————— メタボ対策

「おうちトレーニング」が流行 動画やアプリを見て運動で効果

コロナ禍による外出自粛やテレワークの普及で、通勤や通学の機会が減り、自宅で過ごす時間が長くなっています。これにより運動量が減る一方で間食の増加により、以前より体重が増加した、という人が少なくありません。いく

つかの調査から、コロナ禍におけるメタボ解消法やダイエット法を見ていくことにします。

健康総合企業のタニタの調査では、3人に1人が「体重が増加した」と回答しています。これに伴い、そして、全世代で「ダイエット

答えは
4めに
あります

東京消防庁管内で3939件の火災発生

住宅用火災警報器の設置と管理呼びかけ

令和3年度中に東京消防庁管内で発生した火災は、前年より245件多い3939件でした。ただし直近5年平均と比べては41件少ない、といいます。死者は前年と同数の86人で、これも直近5年平均と比べ3人少なく、同庁では、住宅用火災警報器の普及や防災対策の効果が減少傾向が続いている、としています。

令和3年の1日当たりの火災発生件数は平均10.8件。全体に占める建物火災の割合は71.4%で、前年に比べ0.8ポイント減少でした。主な出火原因別の火災状況を見ると、放火590件、たばこ583件、ガステーブルなど361件、大型ガスコンロ90件、コンセント85件、電気ストーブ85件などとなっています。死者発生状況は、たばこによる死者が15人で最多。

以下、電気ストーブ6人、ガステーブル5人、放火3人となっています。火災による負傷者は664人で前年に比べ56人減少し、「最近5年間で最も少ない」といいます。

住宅火災は1618件で、最近5年間で最も多く、住宅火災による死者は69件、うち高齢者は54人で7割以上を占めています。住宅火災で住宅用火災警報器が設置されていた割合は79.7%で前年に比べ2.4%増加しています。東京消防庁では、「住宅用火災警報器の設置で火災を早期に見出し、被害を防止・軽減することができます。設置後は半年に1回の点検、10年を経過したものは機器本体の交換を」と呼びかけています。

大阪ビル火災で 消防庁が報告書

総務省消防庁は、令和3年12月17日に大阪・北区で多数の死傷者が発生したビル火災についての検討会の報告書を公表しました。

同報告書では、大阪ビル火災は、直通階段が一つの建物に容疑者が大

量のガソリンを持ち込み、放火した「特殊な火災」であり、社会的な規制の手法でなく誘導的な対策を基本とすべきとしています。具体的には、直通階段が一つの建築物向けの火災安全改修や避難行動のガイドラインの策定、消防法違反には重点的な立入検査、建築基準法違反には是正指導の強化などを提言しています。

6月の熱中症による 救急搬送過去最多

総務省消防庁発表で、令和4年6月の全国における熱中症による救急搬送人員が1万5969人で、これは前年同月比1万1024人と調査開始の平成22年以降、最も多い搬送人員だったことが分かりました。

年齢別では、高齢者が最も多く、次いで成人、少年、乳幼児の順。発生場所別では住居が最も多く、次いで道路、屋外、仕事場の順でした。都道府県別10万人当たりの救急搬送人員は群馬県が最も多く、次いで福井県、茨城県、埼玉県、鳥取県の順となっています。

コロナ感染症対策でマスク着用は欠かせませんが、マスクの必要のない屋外ではマスクを外して、熱中症予防を心がけることが大切です。

トの必要性を感じる」としています。

では、具体的なダイエットの方法について問うと、「カロリー制限」「糖質制限」が上位にランクインしています。

しかし、こうした極端な食事制限や適正体重を下回るダイエットは、健康を害する恐れがあり、注意が必要です。

FiNC総研の調査では、体重を減らすために、「食事量や栄養バランスを意識した食事を摂る」という回答が目立ちました。そして、体重や食事内容、生活習慣を記録する、という回答も多くありました。

また、コロナ禍以前はウォーキングやスポーツジムでの運動が主流でしたが、外出自粛により、ヨガなどのオンラインレッスン、動画やアプリを見ながらの「おうちトレーニング」などが新たな運動習慣になっているようです。

(つづく)

防災 ニュース

防災情報はアプリからが増加 シニア層に浸透、1位は「ヤフー」

NTTドコモが運営するモバイル社会研究所はこのほど、防災に関するアンケート調査を実施、その結果を発表しました。それによれば、防災系アプリを1つ以上インストールしている人の割合は、2018年が32%、21年が48%と年々上昇。年代別では、60代が61%で最も高く、次いで70代57%、50代56%と続き、シニア層で高い傾向にあることが分かりました。一方、10代36%、20代34%と若年層で低い傾向がみられました。

年代別にインストールのアプリ名を調べたところ、「Yahoo!防災アプリ」が全年代通じて高く、70代を除いて最もインストールされていました。「NHK・ニュース防災」はシニア層の割合が高く、70代では最も高く3割を超えていました。

アプリ別インストール率では、「Yahoo!防災速報」が29.4%でトップで、次いで「NHK・ニュース防災」16.0%、「ウェザーニュース」13.4%の順でした。

クイックブラッシャー トリガーL・M

ガソリンなど燃焼物の蒸発や着火を抑え、火災を未然に防ぐ

トリガータイプで放射対象を狙いやすく、操作性を向上

2019年7月、京都アニメーションのスタジオに男が侵入、ガソリンを撒いて放火、36人が死亡、33人が重軽傷を負うという痛ましい事件がありました。このように作偽的なガソリンなど燃焼物の撒布による火災や事故などでの燃料漏洩による不慮の火災を未然に防ぐために開発されたのが「クイックブラッシャー」です。

クイックブラッシャーは、消火薬剤をベースに独自に開発した火災抑制剤を、漏洩しているガソリンなど燃焼物に対して、瞬時に広範囲に放射することにより、ガソリンなど燃焼物の蒸発や着火を抑え、火災を未然に防ぐことができます。

また、着火後に火災抑制剤を放射した場合でも、火勢を抑制し、避難通路の確保などにつなげることができます。

さらに、「クイックブラッシャートリガーL・M」は、京アニ以後も大阪北区ビル火災などガソリンを使用した悲惨な事件が引き続き発生しているところから、警備や防災などに従事する関係者からの要望を受け、より能動的に、ハンドルレバーをトリガータイプとして、放射対象を狙いやすく、操作性を向上させました。また、ダブルノズルによる広範囲放射から、シングルノズルにし、ストレートにより長距離の放射を可能としました。



素早くターゲットに撒布



トリガーL

トリガーM

クイックブラッシャーの特徴

◆トリガーL

従来品と容器や薬剤量は同じですが、トリガー起動とシングルノズルで、確実に対象を捉えることができ、より能動的な操作が可能になりました。

放射時間は約5秒で、作偽的なガソリンなど燃焼物の撒布、不慮の漏洩などにも余裕をもって対応することができます。

◆トリガーM

トリガーLの約半分量と容器を小型化しており、場所をとらないことから、車両などへの備え置きが可能です。

クイズのこたえ

問1 コロンブス以後の大航海時代における人の大移動、商品流通の拡大により病原性微生物の交流も進み、感染症はよりグローバルなものになりました。これがある専門家は「細菌による世界の統一」と呼んでいます。独裁者でも世界を統一できないのに、ウイルスの威力はすごいですね。

問2 小児まひとはしかです。小児まひは、ポリオウイルスの感染により生じる感染症。わが国では、1961年からポリオワクチンの接種で患者数が減少、1980年を最後に患者の発生はありませんが、海外とくに南西アジア、アフリカでは今なお流行が持続しています。しかし、麻疹ウイルスにより引き起こされる急性の全身感染症です。わが国では平成19・20年に10代～20代を中心に大流行しました。

問3 ペスト菌です。死ぬまでに世界各国に輸出されていたら、ペストの大流行になるところでした。ちなみに、わが国では平成15年から、外国からのプレーリードッグの輸入は禁止されています。